



よしん 余震ってなあに

ほんしん あと お 起こる じしん 本震の後に起こる地震

じしん のとき、さいしょ お 起こった じしん なか、いちばん 大きい じしん のことを、ほんしん
ほんしん あと つづ お 起こる じしん よしん
本震の後に、続いて起こる地震のことを、余震といいます。

じしん お 起こる ばしょ しんげん が、ふか ところ よりも あさ ところ のほうが、ほんしん あと
よしん お
余震が起こります。

よしん なか おお じしん お じしん あと よしん お よしん
余震の中で、わりあい 大きな地震が起こると、その地震の後に、また、余震が起こり、余震
よしん かさ お
に余震が重なって、起こることがあります。

よしん ちゅうい ひつよう 余震には注意が必要

たくさん 起こる よしん なか、ほんしん おな おお よしん じしん
たくさん起こる余震の中には、本震と同じぐらいの大きさの、余震もあるので、もう地震
はこない、とあんしん しているときに、おも おお じしん
余震は、本震が起こった後から、すう げつ つづ じかん
余震は、本震が起こった後から、数か月も続くことがあります。時間がたつにつれてだ

よしん ほんしん お あと すう げつ つづ じかん
余震は、本震が起こった後から、数か月も続くことがあります。時間がたつにつれてだ
んだん、すく
少なくなっていきます。

ほんしん たても の ところ よしん おお ひがい
本震でこわれかかった建物や、がけくずれなどがある所は、余震によって、大きな被害に
よしん さいしん ちゅうい ひつよう
なることもあるので、細心の注意が必要です。（監修・国司 真）

